

# 市政そここが知りたい

一般質問は、議員に与えられた発言の場で市政について質問をすることができます。この一般質問のページは質問者が自ら執筆した原稿を掲載したものです。限られた字数のため、詳細については本庁・支所にある市政情報コーナー、図書館に備え付けの会議録や市議会ホームページをご覧ください。

## ふれあい収集事業は自転車の活用の推進は

公明党 永沼 博昭

**問** ふれあい収集事業の課題と対策は。

**答** 自らごみ出しができない高齢者や障がい者に対し、毎週水曜日、声かけごみを収集する、ふれあい収集事業の対象者が年々増加し、一日で収集ができなくなる懸念があることから、収集業者と体制の強化について検討していきます。また、ごみの適正な分別が困難な方の増加については、訪問時に直接説明するなど、分別できるような対策を講じていきます。

**問** 自転車専用道路等の整備拡充と5月5日自転車の日の取組は。

**答** 自転車専用道路等の整備計画は、自転車等の安全性、快適性の向上の観点から、各駅へ向かう駅周辺の路線を中心に事前調査を進めます。なお、鴻巣駅東口駅通り地区市街地再開発事業の中で、車道両側に自転車レーンを整備する予定です。自転車の日の取組は県等のイベント開催等の情報収集に努めます。

## 大型台風による被害の検証

鴻創会 金子 雄一

**問** 台風21号による被害と対応は。

**答** 本市においては、10月23日午前1時から2時までの1時間には、40.5mmもの雨量を計測しました。大雨により大芦橋付近では、荒川堤外運動場やパークゴルフ場、糠田運動場が、また、常光地区で道路や田畑が一時的に冠水したほか、市内の多くの場所で排水が追いつかず、特に大間地区では、幸町公園や道路が冠水しました。今回は、稲刈りの時期だったこともあり、稲わらや、上流部からの流木等による被害もありました。市の対応として、鴻巣・吹上・川里地域の水害対策マニュアルを作成し事前に道路冠水や水害に備えたバトロール箇所を取りまとめていましたが、その範囲以上となりました。今後市民の安全確保を第一に考え、災害対策の充実に努めます。

○その他の質問

- ・終活支援
- ・防犯バトロール

## 食品ロス削減・長寿生きがいガイドブック

公明党 川崎 葉子

**問** 新ごみ処理施設建設が決定している本市にとって、食品ロス削減に取り組むイメージは大事であり、シティプロモーションにもつながる。今後の取組は。

**答** 「3010運動」(乾杯後の30分間とお開き前の10分間は自席で料理を楽しむこと)のオリジナルポスターを作成し、市内190店舗の飲食店に送付し掲示の協力を依頼しました。また、広報12月号、市のホームページで周知を図ります。



3010運動のポスター

**問** 利用者目線、家族目線に立つた分かりやすい高齢者情報として「長寿生きがいガイドブック」が必要だ。策定の考えは。

**答** 庁内各課の高齢者向け事業を照会した後、長寿いきがい課の事業と合わせ、今年度末を目標に作成する予定です。

○その他の質問

- ・マイナンバーの活用
- ・学校給食費無償化

## 本市の財政状況と今後のまちづくり

鴻創会 坂本 晃

**問** 平成30年度の財政状況は。

**答** 今後は市税収入の大幅な増加は見込めない等財源の確保が喫緊の課題です。主に歳入では、根幹となる市税については、本年度と同額の約145億円を見込んでいます。地方交付税では、合併時に想定されなかった一本算定への加算措置等により本年度と同額の約57億円を見込んでいます。

**問** 平成30年度の重点施策は。

**答** 道路の駅整備事業、コウノトリの里づくり事業、総合病院誘致、産業立地の推進、鴻巣駅東口駅通り地区再開発事業、三谷橋大間線2期工事、新ごみ処理施設の整備などが主な事業となります。

**問** 今後のまちづくりの方向は。

**答** 本市の財政状況を勘案し、選択と集中による事業展開を進めます。市民が将来にわたり、住んでよかった、今後も住み続けたいと実感できる鴻巣市の実現に向けて取り組んでいきます。

# 一般質問 市政そここが知りたい？

## 自転車損害保険は

鴻創会 田中 克美

問 埼玉県自転車の安全な利用の促進に関する条例の一部が改正され、県内における自転車利用者に対する自転車損害保険等への加入を義務付ける条例が、平成30年4月1日に施行されるが、改正内容は。

答 30年4月1日の施行後は、未成年者を除く自転車利用者全員とレンタサイクル業者、自転車を利用する事業者を対象に、自転車損害保険等への加入が義務化されます。また、自転車販売店や学校などに対しても、自転車損害保険等への加入確認及び未加入時の情報提供が努力義務になります。

なお、今回の改正では、自転車損害保険に加入しなくても罰則規定はありませんが、自転車事故による被害者の救済を図るという趣旨になりますので、自転車の利用者には、理解のもと保険に加入してもらいたいと考えています。

## 高い国民健康保険税を払える額に軽減は

おりづる 菅野 博子

問 平成30年度の国保税の都道府県化に合わせて税の軽減をすべき。県が示した30年度試算は、96144円で29年度より18513円の引上げが示されている。市からの繰入れで税の軽減をすべきでは。

答 28年度の一人当たり保険税調定額は80261円で県内の市平均より11443円低い状況です。本市では毎年、法定外繰入や基金繰入で赤字補てんをしています。今回の改正は、「赤字解消計画」の作成が求められています。税率改正も余儀なくされることも想定されます。

問 特定健診は、県内の46%が無料で行っている。本市も無料にすべき。幾らでできるのか。答 約1000万円あればできま



「保健師や管理栄養士などが食事や運動で正しい減量を指導中」

## 「不育症」治療費助成 ドライブレコーダー活用

公明党 潮田 幸子

問 妊娠はするが流産・死産を繰り返す「不育症」。適切な治療に出会えば約8割が生まれることができる命である。正しい情報提供や治療費助成ができないか。答 市ホームページの掲載コーナーや内容を改善し、冊子「ようこそ赤ちゃん」への掲載を検討します。治療費助成は国・県・近隣の状況を確認調査します。

問 ごみ収集車ラフター号バス・公用車等のドライブレコーダーを動く防犯カメラとして活用できないか。答 警察等からの捜査関係事項照会書に基づくドライブレコーダー映像記録提供は可能と考えます。犯罪抑止のために「ドライブレコーダー作動中」等のステッカー貼付けは有効と考え検討します。

○その他の質問

- 道路陥没対策・路面下空洞調査
- 第3期がん対策推進基本計画に対する本市の取組

## 小谷放課後児童クラブ の固定資産税の免除を

やさしい改革 加藤 久子

問 50人以上の児童を受け入れている小谷放課後児童クラブについて、手狭な場所を改善するよう一般質問で取り上げてきた。しかし、国等からの補助金制度を活用し、この度、民設民営で運営することになった。開設に当たり、建物、外構工事等の費用に2000万円の借入、さらに毎月10万円の土地借代がかかるとのこと。本来であれば行政でやるべきことであり、固定資産税は当然免除の対象では。

問 放課後児童健全育成事業の委託を受けた事業者が所有する家屋の固定資産税については、非課税の適用対象となります。答 吹上地域にある多目的グラウンドは、夏期は雑草、冬期は土埃。快適に使用できる対策は。

問 夏期は除草剤、冬期は塩化カルシウムを散布しています。これ以上の散布は難しいですが、快適に利用できるよう日常管理を指定管理者に指示します。

## 答申書の結論の時期は Pゴルフ料金の変更は

コスモスクラブ 中野 昭

問 平成29年10月27日、市長に提出された次世代育成支援対策地域協議会からの鴻巣市子ども子育て支援事業計画の見直しの答申書では、(仮称)コスモス保育園については、「十分な市民説明を行った上で、最終的には英断をもってその建設を中止すべき」と記されている。

これに基づく結論をいつ頃出すのか。答 30年度以降の保育の利用状況、民間事業者における事業展開等、保育を取り巻く環境が変化していく状況を総合的に勘案しながら協議を進めていきます。

問 吹上パークゴルフ場の利用料金について、団体割引制度の新設、市内外利用者の利用料金の格差を設定できないか。答 現在、料金格差は考えていませんが、次の指定管理者選定の際に、料金体系を再検討します。また、30年6月に開催予定のスポーツ推進審議会の中で議題として取り上げます。

# 一般質問 市政そここが知りたい？

## 受動喫煙防止への取組

新たな風 細川 英俊

**問** 受動喫煙防止の取組状況は。  
**答** 大変重要なことと考えており、市内小・中学校の敷地内禁煙や市役所等公共施設は建物内禁煙としました。

**問** 建物内禁煙の案内よりも喫煙場所を案内する  
ことで、空間分煙ができるので



は。

**答** 標示はしていますが、さらに工夫をしていきます。

**問** 新型電子たばこの取扱いは。  
**答** 健康への影響や有害性など調査のため、国の動向を注視し対応します。

**問** 電子たばこの取扱いについて、公共施設では従来のたばこと同様、路上喫煙は対象外では整合性が取れないのでは。



**答** 現状はその通りですので、担当部局と協議し対応します。

## 「下町踏切」歩行者スペースの確保は可能か

かいいんたい 秋谷 修

**問** 「下町踏切」は旧中山道から国道17号線に抜けるために、あるいは神明にあるスーパーマーケットへ買い物に行くために自動車利用者や歩行者の利用が多く、また、鴻巣北中学校の生徒が通学のために利用しているのだが、歩行者が安全に渡れるスペースを確保する考えはあるか。

**答** 踏切前後の市道は約4mの幅員となっており、踏切周辺は住宅が多く立ち並んでいる現状です。踏切内に歩道を設置するためには、前後の市道の拡幅を行い、歩道を設置することが条件となるため、現段階では拡幅を含む歩道設置は難しいと考えます。

しかし、歩行者の利用が多いことから、通行の安全対策として、路面標示や区画線、注意喚起看板の設置などについて、関係する鴻巣警察署やJR東日本高崎支社と今後調整します。

## 市民農園の満足度向上と使用料見直し

鴻創会 頓所 澄江

**問** 市民農園はリフレッシュの増進や地域コミュニティの活性化等に大変役立つているが、現在42区画が空いている。利用者の満足度の向上の方策として勉強会や講習会の実施、使用料金の見直しを図るべきではないか。たとえば、市民農園総面積のうち約49%が利用者の耕作面積である。耕作面積部分で試算すると30㎡7350円、50㎡12250円となる。利用しやすい安価な使用料に設定することで、新規の利用者がふえる可能性や利用者の中に2区画借りたという人もいる。使用料見直しについての見解は。

**答** 現在のところ見直しは考えていません。新規利用者の拡大に向け、PRや利用者アンケートの実施等、ニーズを的確に捉え、利用者の満足度向上に寄与していきます。

- その他の質問
- ・企業等の農業参入の推進
- ・合併処理浄化槽の補助制度

## 市民の声が直接届く広聴事業の現状は

かいいんたい 大塚 佳之

**問** 予算規模では少額だが、20年以上にわたり継続している事業が市長への手紙・メール事業。市民からの称賛や苦情、要望等の多くの声が寄せられている。それらの現状や称賛の内容、今後の事業展開は。

**答** 市長への手紙は平成5年9月から、メールは12年9月から行っている広聴事業です。投稿数は、23年度までは310件程度で推移し、その後、27年度までが250件程度で、28年度は165件に減少しました。その理由としては、ホームページのリニューアル時に、各課へ直接問い合わせができるメールボタンを新設した事が要因です。

内容の中で、窓口や困っている人への声かけなど職員への対応について、称賛の声がありました。現在は、1年間の集計を広報こづのすかがやきに掲載していますが、内容によりホームページ等に随時紹介も検討します。

## 川の国埼玉はつらつプロジェクト吹上元荒川

鴻創会 坂本 国広

**問** 吹上地域の元荒川の桜をどう維持するのか。

**答** 昭和29年に植樹され、樹齢が60年を超えるものがあり、樹勢回復のための薬剤散布を行っています。桜の苗の植樹については、県・地域団体と検討します。

**問** 懇話会の委員からの意見は。  
**答** ①新宿橋から筑波橋間の河川内の遊歩道とスロープの整備や階段の改修。

②鎌塚イベント公園付近の川の上にスペースを確保し、階段を観客席として拡幅整備。

③榎戸堰付近において、未来を担う子どもたちに身近に自然を体験できるよう水生小動物や水生植物の生育環境を確保し、力又一等の乗降ができ、景観を展望できる親水デッキの設置。

以上3点を含めて、整備内容については現在精査中です。



吹上元荒川の桜

# 一般質問 市政そここが知りたい？

## おいしい給食を提供するための取組は

鴻創会 矢島 洋文

**問**どのような工夫を行っているのか。

**答**おいしい給食を提供するために、さまざまな工夫を凝らしています。具体的には、旬の食材を使うこと、新鮮な鴻巣産の食材を使うこと、季節感のある献立を作成すること、子どもたちの味覚の発達や、し好に合わせた献立を作成することを心がけています。また、行事食として

## 健康まつりの成果 自殺未遂者対策

鴻創会 野本 恵司

**問**これまでの来場者数の推移と今後の会場のあり方は。

**答**会場をクレアこうのすに移して4回目となる今年の来場者は789人で毎年増加傾向です。当面は今後も単独事業として開催していく予定です。  
**問**新事業の成果は。  
**答**鴻巣薬剤師会による糖尿病簡易検査を行った結果80人中52人が受診勧奨対象でした。  
**問**本市の自殺未遂者の状況は。  
**答**現状を把握するのは困難ですが、消防本部の自指事救急出動件数は平成28年46件中不搬送が10件でした。24年から28年までの本市の自殺者のうち未遂者は17.9%となっています。  
**問**庁内連携組織や職員研修は。  
**答**副市長をトップとした「庁内推進委員会」と課長・担当者による「庁内推進連絡部会」に改正しました。研修は講師にNPO法人ライフリンク代表の清水康之氏を招き、10月と11月に職員全員研修会を開催しました。

## 教職員多忙化に対する抜本的改善は

日本共産党 諏訪 三津枝

**問**教職員の長時間・過労労働が大きな社会問題となっている。小・中学校の教職員の勤務実態は。

**答**勤務時間を除いた在校時間は小学校で月平均43・5時間、中学校で43・6時間。月80時間を超えている教職員は小・中学校ともに14人でした。  
**問**過労死ライン月80時間を超える中学校教職員の部活動指導時間は含まれるか。  
**答**休日の部活動指導は手当の対象となるため含まれていません。  
**問**部活動指導の時間も調査対象とした調査が必要と考える。また、業務の量に対する教職員の絶対数の不足についての抜本的な対策は。  
**答**学校職員の増員が何よりの抜本的対策です。都市教育長協議会などの場を通して定数改善を要望していますが、現時点では改善は見られていません。  
○その他の質問  
・台風21号の市内被害状況及び早期復旧の対応。今後の集中豪雨に対応する雨水対策

## 富士見保育所は国民健康保険税は

日本共産党 竹田 悦子

**問**鴻巣駅東口駅通り地区再開発ビルに保育所が入ると聞いているが、公立の富士見保育所は今後どうするのか。

**答**再開発ビル2階に、定員60人の民間の認可保育所が開設を予定しており、これに合わせて、同規模の富士見保育所を廃止する計画となっています。現在、保護者から意見聴取を行っています。  
**問**日本共産党は今、「国保税の値上げをしないことを求める署名」に取り組んでいるが、すでに、国保税の値上げはしませんと明言している蕨市は、一般会計から、国保被保険者一人当たり45000円繰り入れている。県平均並みに(17000円)繰り入れて国保税の値上げをしないことを求めるがどうか。  
**答**県の標準保険税率と現在の本市との保険税率では乖離しているため、保険税率改正は必要と考え、3月定例議会に提案するために検討しています。

## 医療体制の整備を踏まえた今後の財政運営

鴻創会 加藤 英樹

**問**医療体制の整備など、多額な資金を要する事業を、遅滞なく推進していくことを踏まえての今後の財政運営は。

**答**本市では、急速な高齢者の増加が予測されており、市民が安心して住み続けることができる地域医療体制の整備・充実に対するニーズが年々高まっています。  
また、本市への定住者をふやしていく視点からも、特に子育て世代を本市に呼び込む上では、居住地の身近な場所で産科や小児科をはじめとした必要な医療サービスを受診できることは大きなPRポイントになると考えています。このためにも、地域医療体制整備基金を含め、地域医療の体制整備資金の計画的な確保をしています。他の施策に影響がないよう計画的な事業推進を進め、今後とも健全な財政運営に努めていきます。